都道府県における障害者施策単独事業一覧（平成26年度）

都道府県名	分野名	事　業　名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概　　要
宮城県	生活支援	宮城県七ツ森希望の家運営事業 （障害福祉課）	昭和４７年度	109,705	在宅心身障害者及び介護者の保養並びに介護者の療育指導の実施を目的に、在宅心身障害者保養施設を設置運営する。
宮城県	生活支援	在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業 （障害福祉課）	平成９年度	市町村振興総合補助金メニュー	在宅酸素療法者に、酸素濃縮器利用に係る電気料金の一部を助成する。
宮城県	生活支援	生活介護事業所特別処遇支援費補助事業 （障害福祉課）	平成９年度	5,568	生活介護事業所（通所のみ）において、行動上の障害が顕著で、常時一定の注意や介護が必要であるような介護度の高い者を受け入れている施設に対し、人件費補助を行い、職員の加配を促すことで、処遇の充実を図る。
宮城県	生活支援	重度身体障害者ケア付き住宅運営事業 （障害福祉課）	平成１０年度	市町村振興総合補助金メニュー	重度の障害者地域で安心して生活できるよう障害者自身に適したケア付き住宅を提供する。
宮城県	生活支援	知的障害者グループホーム体験ステイ推進事業 （障害福祉課）	平成１６年度	市町村振興総合補助金メニュー	在宅知的障害者の自立生活促進のため、体験型グループホームの利用を通して自立生活への支援を行う。
宮城県	生活支援	障害児（者）相談支援事業 （障害福祉課）	平成８年度	58,783	在宅の障害児（者）の地域における生活を支えるため、市町村障害者相談支援事業と連携を図りながら、身近な地域で療育指導、相談等が受けられる療育機能の充実を図り、地域で生活する障害児（者）への支援体制を構築する。
宮城県	生活支援	精神障害者夜間等相談窓口運営事業 （障害福祉課）	平成１５年度	6,525	精神科救急医療システムで対応する急性期の医療以外の相談については、従来、保健所等による昼間の対応が中心であったが、休日、夜間における電話相談窓口を設置し、精神症状の悪化等を未然に防止する。
宮城県	生活支援	社会的引きこもりケア体制整備事業 （障害福祉課）	平成１４年度	2,612	思春期及び思春期を過ぎた若者の社会的ひきこもりについて、保健所で専門相談及び研修会を実施し、地域支援体制を整備する。

都道府県名	分野名	事　業　名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概　　要
宮城県	生活支援	精神障害者コミュニティサロン設置運営事業 （障害福祉課）	平成１５年度	市町村振興総合補助金メニュー	閉じこもりがちな精神障害者へ、つどいの場を提供することで、外出の機会を増やし社会復帰の一助とし、また、様々な障害レベルの者が集うことで、再発防止のために回復モデルを学び、障害受容への足がかりとすることを目的として設置された精神障害者コミュニティサロンに対し、運営に要する経費の一部を補助する。
宮城県	生活支援	地域精神保健福祉対策事業 （障害福祉課）	昭和４１年度	3,607	保健所において精神保健福祉相談や精神障害者理解のための普及・啓発活動を行う。
宮城県	生活支援	特定相談指導等事業 （障害福祉課）	平成１４年度	2,707	保健所においてアルコール関連問題相談、心の健康づくり啓発・普及を行うほか、アルコールや思春期関連問題などの専門研修に職員を派遣する。
宮城県	保健・医療	措置入院患者対策事業 （障害福祉課）	平成5年度	3,000	精神保健福祉法第２９条に基づく措置入院を円滑迅速に行い、措置入院患者の適正な医療と保護の確保を図るため、新規措置入院患者受入協力金を交付する。
宮城県	保健・医療	指定病院等強化対策事業 （障害福祉課）	昭和６１年度	6,627	精神医療審査会において内容審査する措置入院者の定期病状報告書、医療保護入院者の入院届及び定期病状報告書について、各精神科病院が記載するための文書料を支出する。
宮城県	保健・医療	心身障害者医療費助成事業 （障害福祉課）	昭和４７年度	2,008,612	心身障害者の疾病に対する早期治療と経済的負担の軽減を図るため、市町村が償還方式により医療費助成をする場合に県が補助する。 補助率：県1/2（市町村助成額×1/2）
宮城県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	障害者芸術祭開催事業（とっておきの音楽祭） （障害福祉課）	平成１２年度	800	平成１３年度に本県で開催された第５６回国体及び第１回全国障害者スポーツ大会に合わせ、障害の有無に関わらず参加できる音楽祭「とっておきの音楽祭」が開催され、以降毎年継続して開催されており、今年度も、実行委員会に対し「とっておきの音楽祭」開催経費の一部を補助する。
宮城県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	全国障害者スポーツ大会宮城県選手団派遣事業 （障害福祉課）	平成１４年度	27,690	第１４回全国障害者スポーツ大会へ宮城県選手団を派遣する。
宮城県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	医療的ケア推進事業 （特別支援教育室）	平成１７年度	88,014	特別支援学校において経管栄養などを必要とする児童生徒に対し、看護師を学校に配置し必要な医療的ケアを実施する。 また、巡回指導医による指導のもと、教員と看護師によるケアの実施に向けて必要な校内支援体制を構築するなど、ケアを必要とする児童生徒の学習環境の整備を図る。

都道府県名	分野名	事　業　名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概　　要
宮城県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	特別支援教育システム整備事業 （特別支援教育室）	平成２０年度	8,964	特別支援学校に在籍する児童生徒が、居住地の小・中学校の児童生徒と共に学習活動を行うことにより、社会参加の促進等を図るとともに、地域における特別支援教育に関する理解の促進を図る。
宮城県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	難聴児補聴器購入助成事業 （障害福祉課）	平成２５年度	市町村振興総合補助金メニュー	耳から入る音声情報量を増やすことにより、子供の脳の発達及び言語の早期習得を促すとともに若年世帯の負担軽減のため、身体障害者手帳の交付対象とならない難聴児が補聴器を購入等する費用の一部に助成する。
宮城県	雇用・就業、 経済的自立の支援	障害者雇用促進支援事業 （雇用対策課）	昭和３６年	869	「宮城県障害者雇用支援のつどい」の開催、障害者就職面接会の開催、県内企業に対する障害者雇用要請の実施、精神障害者雇用推進セミナーの開催などにより障害者雇用促進の啓発を図る。
宮城県	雇用・就業、 経済的自立の支援	就労支援事業 （障害福祉課）	平成１８年度	603	職場実習生として知的障害者等を県庁障害福祉課等に配置し、就労体験の機会を提供するとともに、就労に向けた技術の習得を支援する。
宮城県	生活環境	バリアフリーみやぎ推進事業 （社会福祉課）	平成９年度	843	「地域で自分らしい生活を安心して送れる社会」の実現に向けて、高齢者や障害者等すべての人々が日常生活や社会生活をする上で、障害（バリア）となるものを取り除く「バリアフリー」を進めていくために、「だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」を基本的な指針として、バリアフリー思想の県民への浸透等を図る。